

第６３号

こまがた元気会だより



「助っ人（すけっと）を招いて駒形を元気に！」学習会を開催します！

こまがた元気会では、地域の魅力発信、交流人口拡大、各種活動のパワーアップを図るため地区内外からのサポーターの受入れに向けた事業化を検討しています。

今回はその一環として、からむし織の織姫の受入れで有名な昭和村で、地域の困りごとに対し大学生との交流や農業ボランティアの受入れなどで活躍されている木村大輔さんをお招きしてお話を伺います。

■　講　師　小野川集落戦略運営委員会委員長、昭和村役場職員・福島市出身
　　木村 大輔　氏
■　日　時　令和８年１１月１５日（日）　午後３時３０分～５時
■　会　場　駒形げんき交流館「よっか」（竹屋丙 30-1）
■　参加費　無料
■　申　込　事前に元気会事務局にご一報いただければ幸いですが、当日参加もできます。

「週末そば処（どころ）」まもなくオープン！

駒形地区はソバの生産地ですが「蕎麦屋さん」がありません。そこで期間限定・週末限定ですが蕎麦の食事処を開設します。名付けて「週末そば処よっか」です。

■　場　所　駒形げんき交流館「よっか」（竹屋丙 30-1）
■　期日等　令和８年 11 月中旬から令和９年２月末まで
※原則として金・土曜日　午前 11 時～午後３時　月２回程度
※11 月 21 日（土）の営業開始を目指して準備中です。営業時間は幟旗を立てます。
■　メニュー　　野菜天ぷら付きのそばを、リーズナブルなお値段で提供します。



秋のカントリーウォークを実施します！

田中集落内のざる菊園（裏面参照）を鑑賞し、歴史に触れる比較的ショートコース（約４㎞）のウォーキングを企画してみましたのでお気軽にご参加ください。なお「こまがた見てある記」事業（裏面参照）と共同になります。

■　期日等　令和８年 11 月９日（月）　駒形げんき交流館「よっか」9:15 集合
■　コース　よっか 9:30 発⇒ざる菊園Ａ⇒深沢古墳（大阪公立大学が調査中）
　　⇒ざる菊園Ｂ⇒藤権現遺跡現場（発掘担当者から説明）
　　⇒古四王神社（裏面参照）⇒小瀧右衛門の墓（※）⇒よっか 12:00 着
■　持ち物　飲み物、タオル、雨具、動きやすい服装、靴
■　参加費　無料
■　申　込　11 月５日（金）まで事務局（下記）にご連絡ください。
※小瀧右衛門の墓・・600 年余の時を経て今なお地元の水田を潤す「狐堰」。白狐のお告げにより狐堰の開削に功のあったとされる小瀧右衛門の墓が松崎集落内にあります。このたびその墓誌の案内看板が設置されました。



令和８年１０月２９日　発行：こまがた元気会

《連　絡　先》喜多方市塩川町竹屋丙 30-1（駒形げんき交流館）
電話　080-2805-1050（事務局：大平）
メール　koma.genki7.7@gmail.com
《編 集 協 力》NPO 法人かけはし　喜多方市塩川町小府根字曽谷田１イオンタウン塩川内

《 公式 HP 》

歴史ロマン～竹屋の腰王（古四王）神社を訪ねて

今年度から「こまがた見てある記」事業を実施していますが、10月5日（月）には竹屋地区内長峯の林の中にひっそりと祀られている古四王神社を訪ねました（鳥居や祠を確認）。歴史研究家の芳賀英一さん（中屋敷）による事前学習では、承応元年（江戸時代。慶安と明暦の間）に勧進。祭神としては武の神として知られる建御雷神（たけみかづちのかみ）と四道将軍として有名な大彦命（おおひこのみこと）が祀られている。中部以北の日本海側に多く見られ、社殿の多くが北向きとのことで、現地の祠も北向きでした。近くには辺見家の方々のお墓もありその関係なども興味あるところです。当日は松崎地区の小瀧右衛門の墓にも足を運びました。このたび墓誌の案内板を設置しましたので是非訪れてみていはいかがでしょうか（前面参照）。


鳥　居


倒れた祠の屋根を直しました


北向きの祠

花で彩られた駒形の秋！

「秋そばの花畑と飯豊連峰」と「雄国山麓ゆめクラブの育てる南原堤のヒガンバナ」
（9月19日撮影）





今年度から「道ばたガーデン」事業で取り組む「松崎集落内の花壇（マリーゴールドなど）」（協力：鈴木敬氏）と「深沢集落内の花壇（ざる菊）」（協力：深沢集落）
（10月21日撮影）





田中集落内二か所のざる菊園も見頃を迎えています。
（10月21日撮影）





